

伊勢警察署協議会議事録

令和5年度第4回伊勢警察署協議会	
日 時 場 所	令和6年3月1日（金）午後2時～午後3時30分 伊勢警察署4階大会議室
出席者	<p>1 警察署協議会 13名 上田聖子委員、大見由佳委員、大元秀一委員、小川祐子委員、 覺田満里委員、木本博文委員、小嶋明美委員、下寛明委員、 龍田芳子委員、立野智洋委員、中澤弘喜委員、中村徹也委員、 村田鎮男委員</p> <p>2 警察署 12名 署長、副署長、会計課長、警務課長、留置管理課長、 生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、刑事第二課長、 交通第一課長、交通第二課長、警備課長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 警察署長挨拶 警察署協議会運営に関する謝辞を述べるとともに、性的姿態撮影罪等で起訴された当警察署の男性警部補が、3月1日付けで懲戒処分となった事案を説明した。</p> <p>2 管内概況の説明</p> <p>3 協議内容</p> <p>(1) 通学路の交通安全施設について <委員> みなと小学校の通学路に、横断歩道が必要と思われる場所があるので、設置を検討していただきたい。 【交通第一課長】 警察では、「通学路交通安全プログラム」という施策に基づき、子供が安全安心に通学できる環境作りに努めている。 関係機関と共に通学路を確認し、横断歩道の設置を検討する。</p> <p>(2) 新たな詐欺への対策について <委員> 新紙幣の発行に伴い、新たな詐欺の発生が予想されるが、広報等の対策は検討しているのか。 【刑事第二課長】 新たな詐欺を認知した場合は、積極的に広報啓発活動を行う。 なお、より多くの住民に周知されるよう大型商業施設を中心に特種詐欺の広報を行っている。 また、高齢者の被害が多いため、巡回連絡を通じて、高齢者とその家族に対して直接注意喚起を行っている。</p> <p>(3) 犯罪情勢について <委員> 令和5年中の伊勢警察署管内における犯罪の増加原因は何か。 【刑事第一課長】 新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、</p>	

観光客が増加するなど、人の動きが活発になったことが原因と考えている。

なお、全国的にも増加傾向にあり、令和5年中の当署管内の刑法犯認知件数は、コロナ禍前と同水準となっている。

4 感謝状の贈呈

5 警察署長謝辞

備 考	
-----	--